

6月定例議会

平成23年度 補正予算 全員賛成可決 鈴木洋町長 次期町長選に出馬表明

「一期目をベースに政策の具現化に全力で取り組む」

6月定例議会が6月15日から17日まで3日間の会期で開催されました。鈴木町長は一般質問の答弁で、任期満了（来年4月26日）に伴う次期町長選に再選を目指して立候補する意思を表明しました。町長提出議案は条例改正1件、今年度補正予算7件を原案通り可決しました。



6月定例議会

一般会計補正予算3,920万円を追加
総額33億7,200万円となりました。

◎主な財源

- ・繰越金 1,741万円
- ・県支出金 1,282万円
- ・繰入金 790万円
- ・国庫支出金 106万円

◎主な使いみち

- 【総務課】
 - ・ 公共施設への光ファイバーケーブルの設置工事 50万円
- ・ 人事異動に伴う臨時職員の賃金増額 222万円
- ・ 県議会議員・町議会議員選挙の清算に伴う減額 △403万円
- 【町民税務課】
 - ・ 東日本大震災により、消防演習自粛の予算減額 △101万円
- 【健康福祉課】
 - ・ 臨時の管理栄養士・事務員の人件費、民生児童委員の活動補助金の増額 462万円
 - ・ 福祉バス車庫のシャッター修繕費 24万円
- 【産業課】
 - ・ 住宅リフォーム総合支援事業費補助金 1,440万円
 - ・ 活力ある園芸産地創出支援事業費補助金 221万円
- ・ 農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業費補助金 517万円
- ・ 産地地消連携6次産業化事業費補助金 30万円
- ・ 雪害対策補助金 152万円
- ・ シェーンズハイム金山の空調設備工事費等 561万円
- 【環境整備課】
 - ・ 町道の修繕工事費等 225万円
 - ・ 放射線量測定器購入費 50万円
- 【教学課】
 - ・ 地域学校安全指導事業 27万円
 - ・ 公民館施設設備費・史跡案内板の修繕費 179万円
 - ・ 給食センター調理器修繕費等 472万円

平成23年度 特別・企業会計の補正額と総額

会計名	補正額	総額
国保(事業勘定)	△1,008	65,952
(直営診療施設勘定)	7,753	414,383
介護保険会計	2,299	608,099
後期高齢者保険会計	△2,608	59,152
農業集落排水会計	1,042	55,152
公共下水道会計	△176	120,944
水道事業会計	895	187,445
合計	8,197	1,511,127

条例の改正

●金山町税条例に関する一部改正
【理由】「東北地方太平洋沖地震」で被災された方々に対する住民税や固定資産税の特例措置について定めた地方税法の一部を改正する法律の改正に伴うもの。

人事

●農業委員会委員
【議会推薦】
早坂憲明氏
任期
平成26年7月



質疑のあらまし

早坂憲明議員 スクー
ルバスで通園している、
認定こども園々児の事
故は、運転手の配慮が
足りなかったのでは。
教育長 そのとおりで
ある。運転手会に毎回
出席して注意を促して
いるが、さらに体制を
強化していく。
寒河江一議員 シェ
ーンズハイム関連に補
てんをしているが赤字
決算である。指定管理
者変更も含め、町自体
で優秀な人材を育成す
るべきでは。
町長 経営のノウハウ
を持ってJRとの
提携は極めて重要であ
り、指定管理者の変更
は考えていない。
今回の赤字は資本金
を取り崩して充当する
が、黒字化に向けて最
善の努力をする。

岸綾子議員 震災の影
響で春季消防大演習が
中止になった。
町民の安心・安全を
確保するために、避難
訓練等の代替事業が必
要なのは。
町長 消防の操法大会
もある。地域持ち回り
の防災訓練もあり、地
域ごとに災害発生時の
マニュアルは確認され
ている。
町民全体の訓練は考
えていない。

矢口政一議員 農林水
産創意工夫プロジェクト
事業は、県知事公約
のオーダーメイド事業
であるが、内容は。
町長 希望者が県に提
案をして採択されると、
県から3分の1の補助
が受けられる。今回は
「かねやま旬菜倶楽
部」が採択され、6次
産業化による周年農業
の確立のための、機材
資材等の購入費が主で
ある。



消防操法大会